

令和元（2019）年度

収支決算書

平成31年4月 1日から
令和2 年3月31日まで

公益財団法人 大阪交通災害遺族会

令和元(2019)年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,010,406	5,465,606	6,544,800
流動資産合計	12,010,406	5,465,606	6,544,800
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	9,963,100	9,963,100	0
当座預金	36,900	36,900	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
交通遺児健全育成活動基金	182,674,369	183,854,292	△ 1,179,923
パンジー基金	87,264,444	89,454,444	△ 2,190,000
佐倉井基金	27,315,577	28,010,827	△ 695,250
高野基金	55,812,497	61,219,880	△ 5,407,383
森田美智子基金	13,521,902	13,861,802	△ 339,900
緊急援護資金	4,374,625	4,374,625	0
育英資金	34,830,403	35,745,239	△ 914,836
貸倒引当金	△ 3,608,256	△ 5,956,233	2,347,977
職員退職引当預金	0	5,713,651	△ 5,713,651
特定資産合計	402,185,561	416,278,527	△ 14,092,966
(3) その他固定資産			
器具備品	17,951	29,596	△ 11,645
電話加入権	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	97,951	109,596	△ 11,645
固定資産合計	412,283,512	426,388,123	△ 14,104,611
資産合計	424,293,918	431,853,729	△ 7,559,811
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	128,847	231,494	△ 102,647
未払金	6,917,227	506,072	6,411,155
流動負債合計	7,046,074	737,566	6,308,508
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,137,600	10,669,600	△ 5,532,000
固定負債合計	5,137,600	10,669,600	△ 5,532,000
負債合計	12,183,674	11,407,166	776,508
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	401,699,275	410,564,876	△ 8,865,601
指定正味財産合計	401,699,275	410,564,876	△ 8,865,601
(うち基本財産への充当額)	—	—	—
(うち特定資産への充当額)	(401,699,275)	(410,564,876)	—
2. 一般正味財産	10,410,969	9,881,687	529,282
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	—
(うち特定資産への充当額)	(486,286)	—	—
正味財産合計	412,110,244	420,446,563	△ 8,336,319
負債及び正味財産合計	424,293,918	431,853,729	△ 7,559,811

令和元(2019)年度 決算書(正味財産増減計算書)
 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
 公益財団法人 大阪交通災害遺族会

単位:円

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	40,000	20,000	20,000	
特定資産運用益	8,792,903	9,807,031	△ 1,014,128	
受取寄付金	12,084,716	9,400,106	2,684,610	
補助金収益	198,000	326,000	△ 128,000	
受取寄付金等振替額	914,880	820,464	94,416	
雑収益	176,030	199,719	△ 23,689	
経常収益計	22,206,529	20,573,320	1,633,209	
(2) 経常費用				
① 事業費				
給料手当	10,470,876	10,570,826	△ 99,950	
退職給付費用	870,816	1,889,502	△ 1,018,686	
福利厚生費	1,509,922	1,678,302	△ 168,380	
旅費交通費	1,256,155	1,381,909	△ 125,754	
通信運搬費	865,634	838,609	29,025	
消耗什器備品費	186,796	0	186,796	
賃借料	1,186,673	1,323,666	△ 136,993	
光熱水料費	141,257	179,545	△ 38,288	
支払手数料	247,576	15,634	231,942	
雑費	833,120	411,367	421,753	
会場費	383,893	465,658	△ 81,765	
材料費	12,694	7,637	5,057	
記念品費	327,600	447,434	△ 119,834	
奨学祝金	190,000	0	190,000	
製本印刷費	1,114,460	1,094,828	19,632	
諸謝金	107,730	80,000	27,730	
損害保険料	79,670	104,866	△ 25,196	
減価償却費	11,645	11,733	△ 88	
育英資金一部免除金	912,000	816,000	96,000	
事業費計	20,708,517	21,313,516	△ 604,999	
② 管理費				
給料手当	668,357	674,734	△ 6,377	
退職給付費用	55,584	120,608	△ 65,024	
福利厚生費	96,381	107,001	△ 10,620	
旅費交通費	17,595	15,671	1,924	
通信運搬費	9,024	11,048	△ 2,024	
消耗什器備品費	11,924	0	11,924	
賃借料	72,709	68,962	3,747	
光熱水料費	9,019	11,462	△ 2,443	
支払手数料	15,309	716	14,593	
雑費	12,464	16,708	△ 4,244	
損害保険料	364	1,800	△ 1,436	
管理費計	968,730	1,028,710	△ 59,980	
経常費用計	21,677,247	22,342,226	△ 664,979	
評価損益等調整前当期経常増減額	529,282	△ 1,768,906	2,298,188	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	529,282	△ 1,768,906	2,298,188	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	529,282	△ 1,768,906	2,298,188	
一般正味財産期首残高	9,881,687	11,650,593	△ 1,768,906	
一般正味財産期末残高	10,410,969	9,881,687	529,282	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金等	0	0	0	
指定正味財産評価損益等	△ 7,950,721	2,063,241	△ 10,013,962	
一般正味財産への振替額	△ 914,880	△ 820,464	△ 94,416	
当期指定正味財産増減額	△ 8,865,601	1,242,777	△ 10,108,378	
指定正味財産期首残高	410,564,876	409,322,099	1,242,777	
指定正味財産期末残高	401,699,275	410,564,876	△ 8,865,601	
III 正味財産期末残高	412,110,244	420,446,563	△ 8,336,319	

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）を採用している。

その他有価証券：時価のあるものは決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(2) 固定資産等の減価償却の方法

器具備品：定率法による減価償却を実施している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金：緊急援護資金及び育英資金の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

退職給付引当金：職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	183,854,292	30,439,384	31,619,307	182,674,369
バンジー基金	89,454,444	12,220,200	14,410,200	87,264,444
佐倉井基金	28,010,827	3,800,250	4,495,500	27,315,577
高野基金	61,219,880	43,201,424	48,608,807	55,812,497
森田美智子基金	13,861,802	1,857,900	2,197,800	13,521,902
緊急援護資金	4,374,625	187,000	187,000	4,374,625
育英資金	35,745,239	8,849,144	9,763,980	34,830,403
貸倒引当金	△ 5,956,233	△ 3,608,256	△ 5,956,233	△ 3,608,256
職員退職積立金	5,713,651	0	5,713,651	0
小計	416,278,527	96,947,046	111,040,012	402,185,561
合計	426,278,527	96,947,046	111,040,012	412,185,561

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	10,000,000	0	10,000,000	0
小計	10,000,000	0	10,000,000	0
特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	182,674,369	182,674,369	0	0
バンジー基金	87,264,444	87,264,444	0	0
佐倉井基金	27,315,577	27,315,577	0	0
高野基金	55,812,497	55,326,211	486,286	0
森田美智子基金	13,521,902	13,521,902	0	0
緊急援護資金	4,374,625	4,374,625	0	0
育英資金・育英基金	34,830,403	34,830,403	0	0
貸倒引当金	△ 3,608,256	△ 3,608,256	0	0
職員退職積立金	0	0	0	0
小計	402,185,561	401,699,275	486,286	0
合計	412,185,561	401,699,275	10,486,286	0

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	1,189,219	1,171,268	17,951
合 計	1,189,219	1,171,268	17,951

7. 保証債務等の偶発債務
保証債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価、及び評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
利付国債(20年)	9,963,100	10,183,000	219,900
合 計	9,963,100	10,183,000	219,900

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 (単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
クリスマスの集い助成金	大阪府共同募金会	0	193,000	193,000	0	—
NHK歳末たすけあい	大阪府共同募金会	0	5,000	5,000	0	—
合 計		0	198,000	198,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 育英資金一部免除等による振替額等	914,880
合 計	914,880

11. 関連当事者との取引の内容
該当事項はない。

12. 重要な後発事象
該当事項はない。

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記3.に記載をしているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	5,956,233	3,608,256	5,956,233	0	3,608,256
退職給付引当金	10,669,600	926,400	6,458,400	0	5,137,600

令和元(2019)年度 財産目録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	29,994
当座預金	りそな銀行大手支店	運転資金として	1,084,580
普通預金	三井住友銀行大阪公務部	運転資金として	2,439,078
	りそな銀行大手支店	運転資金として	13,161
	大和ネクスト銀行毘沙門支店	運転資金として	868,761
	大阪厚生信用金庫	運転資金として	6,518,929
	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,018,512
	大阪貯金事務センター	運転資金として	37,391
流動資産 合計			12,010,406
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	第156回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	9,963,100
当座預金	りそな銀行大手支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	36,900
基本財産 合計			10,000,000
(2)特定資産			
交通遺児健全育成活動基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	84,017,002
	第44回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	66,689,434
	第52回利付国債(30年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	30,718,080
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	612,600
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	637,253
小計			182,674,369
パンジー基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	86,081,600
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	1,182,844
小計			87,264,444
佐倉井基金			
投資有価証券	第145回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	26,874,000
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	441,577
小計			27,315,577
高野基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	35,137,180
	第4169回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	15,222,336
	杏の実(ハイクレート・オセアニア・ポイント・オープン)他	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	5,239,780
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	213,201
小計			55,812,497

森田美智子基金			
投資有価証券	第145回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	13,138,400
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	383,502
小計			13,521,902
緊急援護資金			
普通預金	ゆうちょ銀行	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、緊急援護資金に使用している	2,252,625
緊急援護資金貸与金		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、緊急援護資金の貸与者への貸与残高である	2,122,000
小計			4,374,625
育英資金			
普通預金	ゆうちょ銀行	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、奨学資金に使用している	5,450,353
郵便振替	大阪貯金事務センター	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、奨学資金に使用している	4,000
育英資金貸与金		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、奨学資金の貸与者への貸与残高である	29,376,050
小計			34,830,403
貸倒引当金		貸与金の貸倒に備えたもの	△ 3,608,256
特定資産 合計			402,185,561
(3)その他固定資産			
器具備品	パソコン等	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	17,951
電話加入権	2回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	80,000
その他固定資産 合計			97,951
固定資産 合計			412,283,512
資産合計			424,293,918
1. 流動負債			
預り金		社会保険、源泉所得税預り等	128,847
未払金		社会保険、携帯電話代 職員退職金未払額	458,827 6,458,400
小計			6,917,227
流動負債 合計			7,046,074
2. 固定負債			
退職給付引当金		従業員に対する退職金の引当金	5,137,600
固定負債 合計			5,137,600
負債合計			12,183,674
正味財産			412,110,244


監査報告書

令和2(2020)年4月27日


公益財団法人大阪交通災害遺族会
理事長 丹羽正子 殿

公益財団法人大阪交通災害遺族会

監事

北岡 真吾 

監事

山田 隆子 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を成し、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。